

6月定例会が6月5日から21日までの17日間の日程で開催されました。
本年度一般会計補正予算など提案された報告7件、承認1件、議案16件、議案議1件は、
慎重な審議の結果、原案のとおり承認・可決・採択・同意しました。

注目③

権利の放棄
平戸市ふれあいバス運行業務
委託金返還金
放棄額 185万1千238円

総務部地域協働課

これまでの経緯と放棄理由

委託業者の経営悪化から、年度途中で運行が停止され業務不履行となったことに伴い委託料過払い分の返還金が発生していた。

現在は、実質的に会社の機能がなく、財産等も保有しておらず債権回収の見込みがないため債権の放棄を行う。

市長からは・・・

当該企業が休止状態にあり回収の見込みが立たず、また、時効までに期間があるものの、自分の任期中の案件であり、任期中に整理をし、その責任を明らかにすべきと判断した。
また、当時「ふれあいバス」の運行停止となり混乱を招いたこと、市の財政に不要な負担をかけたことに対する謝罪とともに、今後このようなことがないよう厳格な事務執行に努めるよう徹底するとの反省の弁があった。さらに、自らの道義的責任を明らかにするために、市長の給与減額条例の提出を考えているとの意向が示された。

意見書 可決

30人以下の学級の実現と義務教育費国庫負担制度の堅持を求める意見書(要約)

地方教育行政の実情を十分認識され、地方自治体が計画的に教育行政を進めることができるようにするための措置を講じられるよう強く要請します。

平成29年6月21日

長崎県平戸市議会

(提出先)

内閣総理大臣、総務大臣、財務大臣、文部科学大臣

議会最終日に「市長の減給の条例案(7月の給与15%カット)が市長から提出され、全会一致で可決した。

委員会からは・・・

市に財政的な負担をかけたこと、市民に迷惑をかけたことを重く受け止め、今後とも市民生活に直結した部分の事業推進には、十分配慮するよう強く要請した。

6月定例会

ここに注目!

各委員会で審議された主な内容

注目①

災害時の対応に

消防本部

水槽付消防ポンプ車の更新は、緊急消防援助隊の登録を前提に国の補助金を活用しました。



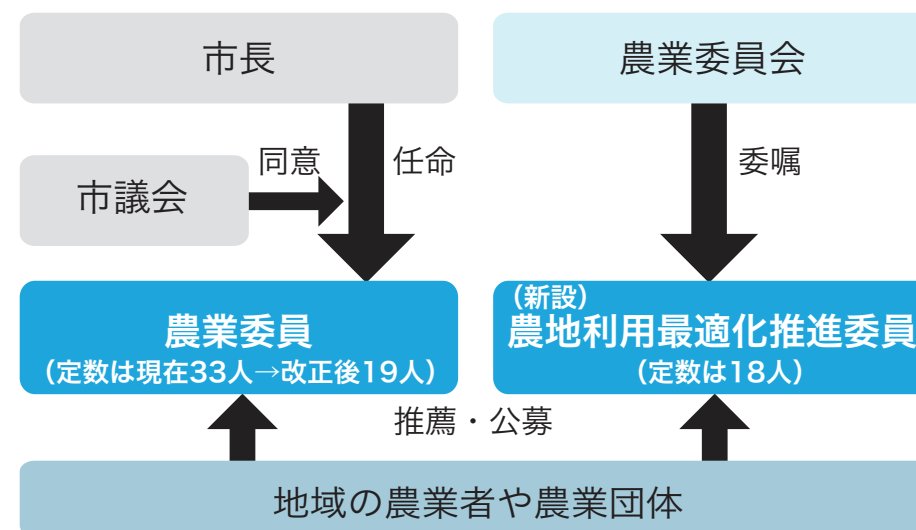
更新予定の水槽付消防ポンプ車 (写真はイメージです)

注目②

農業委員の選出方法が選挙から推薦・公募へ

農業委員会

農業委員・農地利用最適化推進委員を選任する際のイメージ図



女性や青年の登用が推進されることを議会も応援します。